

平成25年度 第13回 役員会議事要旨

日 時 平成25年10月30日（水） 10時30分～11時30分

場 所 大学本部3階学長室

出席者 学長，瀬口理事，中島理事，宮崎理事，吉田理事

欠席者 岩本理事

陪席者 川上監事，向井監事

- 学長から，平成25年度第11回及び第12回役員会議事要旨の確認依頼があった。

【 審議事項 】

（ 一括審議事項 ）

学長から，平成25年10月9日の役員会で協議し，10月18日開催の教育研究評議会で軽微な字句の修正を含み審議了承された4案件について，一括審議する旨の説明があった。

次いで，総務課長から，一括審議事項の概要について次のとおり説明があり，審議の結果，4案件すべて了承された。

（1）佐賀大学早期卒業に関する規程の制定について

本件は，本学学則第35条第2項において，別に定めるところによると規定されている卒業の認定について，所要の整備を行うため，規程を制定するもの。平成25年10月18日開催の教育研究評議会で評議員から軽微な字句の修正意見があり，第2条中「卒業の認定をいう」を「卒業をいう」と修正した。

（2）平成26年度学年暦及び年間行事予定表（案）について

本件は，平成26年度の学事の基礎となる，学年暦及び年間行事予定の策定に関する案件。

（3）佐賀大学入学者選抜規則の一部改正について

本件は，入学試験委員会委員にアドミッションセンター副センター長を加えることに伴い，所要の改正を行うもの。平成25年10月18日開催

の教育研究評議会において、審議事項として了承された案件。

(4) 佐賀大学日本語・日本文化研修コース規程の制定について

本件は、日本語・日本文化研修留学生に対して実施する研修コースに関し、学内規程を整備することに伴い、規程を制定するもの。平成25年10月18日開催の教育研究評議会において、審議事項として了承された案件。

(5) その他

特になし。

【 協議事項 】

(1) 国立大学法人佐賀大学において実施する早期退職募集に関する要項等について

学長から、本件は、国家公務員退職手当法等の一部を改正する法律の施行に伴い、平成25年11月1日から勸奨退職制度が廃止され、早期退職制度へ接続されるが、平成25年11月1日から本学における早期退職募集を開始するに当たり、早期退職募集に係るルール（要項策定）及び制度の当面の運用について決定するものである旨の説明があった。

次いで、総務部長から、提案のポイントとして、勤続期間20年以上で年齢45歳以上（大学教員は50歳以上）の者を募集の対象とすること、募集人員は、一事業年度に10人以内とすること、退職すべき期日は、9月30日又は3月31日とすること等の説明があった。また、人事課長から退職手当制度の推移や要項（案）の内容、様式及び早期退職募集に係る運用について説明があり、協議の結果了承され、直近の経営協議会及び同協議会後の役員会で審議することとなった。

学長から、任期制で採用している教員への対応については不利益にならないよう検討する必要があるとの発言があった。

(2) 寄附講座の設置期間更新について

学長から、本件は、京セラメディカル株式会社から、医学部に設置した寄附講座「人工関節学講座」の設置期間更新について提案するものである旨の説明があった。

次いで、中島理事から、本寄附講座は、平成26年1月1日から平成27年12月31日までの2年間、48,000千円の寄附申込額で設置が更新される旨及び人工股関節置換術の適応となる患者のQOL評価とADL解析、脊椎と下肢関節疾患の相互関連の解明等を通して、患者のQOLの改善と自立を目的として医学・工学・福祉工学の学際的研究を行い、ア

ジア地域における人工関節のセンター化を目指すことを目的とすること等について説明があり、協議の結果了承され、直近の教育研究評議会及び同評議会後の役員会で審議することとなった。

- (3) その他
特になし。

【 報告事項 】

- (1) 平成25年度 施設整備事業 工事契約状況等（報告）

環境施設部長から、学内各所で工事が増加しているため、その現状について、平成25年10月25日現在でまとめた施設整備事業契約状況として報告があった。

- (2) 平成25年度「優秀科学技術研究賞」並びに「優秀芸術文化賞，社会文化賞及び学術賞」の選定について

中島理事から、本件について、平成25年7月19日付けで総合研究戦略会議議長名で各部局長あてに、「優秀科学技術研究賞」並びに「優秀芸術文化賞，社会文化賞及び学術賞」候補者について推薦依頼を行ったものであり、平成25年9月19日及び10月10日の総合研究戦略会議において審議した結果、「優秀科学技術研究賞」に北垣浩志准教授を、「優秀芸術文化賞，社会文化賞及び学術賞」に井川健准教授を選定した旨の報告があった。

学長から、本件の選定について、選定委員会において検討事項等の有無について質問があり、特段の問題は無かった旨の報告があった。

- (3) その他

【 その他 】

- 企画評価課長から、ミッションの再定義の現況について、また、総務課長から、近々予定されている大学の事業等について報告があった。

以 上